

秋になり、だいぶ寒くなってきました。

気温の変化により、皆さまの体調が崩れやすくなるように、ワンちゃん、ネコちゃんも尿路結石を起こすなど冬に増える病気が色々あります。自分たちの体調を管理すると共にワンちゃん、ネコちゃんの体調管理をしていきましょう。

歯を大事にしましょう

11月8日は「イイ歯の日」という事で、この機会に歯について知りましょう



ご存じでしたか？ワンちゃんの80%は歯周病にかかっていること…

ワンちゃんは、いろんなところを舐めたりします。そのため、口の中には様々な細菌が入ってきてしまい、種類も量も人に比べると大量に存在します。

歯磨きをしないと、歯石や歯垢が溜まり、口が臭くなったり歯周病にかかってしまうのです。

歯石が原因で、下あごが骨折！？

歯石がたくさん歯にこびりつくと、あごの骨が溶けて骨折する事があります。

また、歯石がもつ細菌が体の中に入っていき心臓病にかかってしまう事もありますし、食べ物と一緒に細菌が消化管内に入ると、慢性的な下痢や嘔吐を起こす可能性もあります。



この犬種を飼っている方は注意！

統計的に歯石が付きやすく歯周病になりやすい犬種が知られています。

プードル



ヨークー



ポメラニアン



チワワ



ダックスフント



パグ



その他、マルチーズ、シーズー、ブルドックなど

自宅でもできるデンタルケア

自宅でもデンタルケアが出来るようにするには、以下のようなステップで訓練をしてみましょう。

お口を触らせてくれない子の場合

ベジタルチュウを使ってみましょう。お口に触れさせてくれたら、ご褒美をあげるようにすると、お口を触らせてくれるようになります。



歯茎をめくれる子の場合

ブランクコントロールをしましょう。歯茎をめぐることができたり、歯茎を指で触らせてくれたら、ご褒美をあげるというようにすると良くなります。



お口を触らせてくれる子の場合

最後の段階です。歯ブラシを使って歯磨きをしてみましょう。その際、歯磨き粉を歯茎に塗れたら、ご褒美というようにすると良いです。



あくまでも、自宅でのデンタルケアは、人の歯磨きと同様に歯石の予防になります。歯石がついているものが取れるわけでは、ありません。動物病院で定期的にデンタルチェックを行い、歯石除去（スケーリング）を実施しましょう！

学べるワンニャン語クイズ

問題：ネコちゃんをシャンプーしたら、急にもう1匹のネコちゃんが威嚇する
ように…どうして、もう1匹のネコちゃんは威嚇したのでしょうか？（答えは右下です）



- ①.自分だけシャンプーしてズルい！と嫉妬したから
- ②.「誰だ！お前！」と仲間と認識出来なくなったから
- ③.「綺麗になったお前を汚してやる」という意地悪から

プチ情報

謎の行動にも意味があるワン

ワンちゃんは、たまに芝生の上をゴロゴロしたり、トイレの水を飲んだりと不思議な行動をします。でも、そんな謎の行動でもワンちゃんにとっては、意味があったりするんですよ。

●芝生の上でゴロゴロする

散歩などで芝生の上をゴロゴロするのは、芝生のニオイが気持ちイイ！と感じるため、習性でやってしまうそうです。また、草をむしゃむしゃするのは、色々理由がありますが、おなかの気持ち悪い時に起こる事があるようです。

●トイレの水を飲んじゃう

トイレは、いつも冷たい水があるため、ついつい飲みやすさに飲んでしまうようです。トイレの水は、ばい菌が多く危険なので気を付けましょう。

ワンちゃんよりハンターだニャン！

ワンちゃんもネコちゃんもどちらもハンターとしての素質を持っていますが、スイスのローザンヌ大学とブラジルのサンパウロ大学、スウェーデンのヨーテボリ大学の研究者たちは、2,000個のワンちゃんとネコちゃんの化石を分析したところ、ネコちゃんの方がワンちゃんよりハンターとして有能であり、食料の奪い合いではネコちゃんの方が有利な立場であったそうです。

なぜネコちゃんの方が有能であったのかは不明ですが、研究者たちによると、おそらくネコちゃんの爪が大きな要因になっており、その爪は、鋭いものですが、必要のない時は引っ込めることができるため、爪をすり減らさず、いつでも鋭い状態を保つことが出来たため、獲物をしとめることが出来たと考えられています。

答え 「誰だ！お前！」と仲間と認識出来なくなったから。ネコちゃんは、仲間をニオイで認識しています。シャンプーにより、いつもと違うニオイがすると「知らないネコ」と勘違いしてしまうため、このような事が起こります。